

平成27年度文化庁日本語教育大会

テーマ別実践報告会第1分科会「生活者としての外国人」のための日本語教材あれこれ

日時:2015年8月29日(土)12:30～14:30

場所:昭和女子大学大学1号館4階 4S32教室

総社市日本語教育事業における 日本語学習教材の作成とその実践

総社市日本語教室 運営委員 兼 コーディネーター
岡山大学大学院社会文化科学研究科(文学部) 准教授

中 東 靖 恵
Yasue NAKATO



総社市学習教材『地域でつながる日本語教室』

(H24・25・26年度文化庁委託事業プログラム(A)による成果)

2012

ちいき にほんごきょうしつ
地域でつながる日本語教室



どうじゃしにほんごきょうしつ
総社市日本語教室

2013

ちいき にほんごきょうしつ
地域でつながる日本語教室



どうじゃしにほんごきょうしつ
総社市日本語教室

2014

ちいき にほんごきょうしつ
地域でつながる日本語教室



どうじゃしにほんごきょうしつ
総社市日本語教室

総社市日本語教室「地域でつながる日本語教室」で使用する学習教材であり、各年度の教室活動報告書も兼ねている

1. 「地域でつながる日本語教室」の概要

■開講日時：

毎週日曜日9:30～11:30(2時間×35回＝70時間)

■場所：

総社市保健センター(市内NPOによる無料託児付)

■受講対象者：

地域に居住する外国人住民(成人)。

ゼロ初級レベル。母語は限定しない。

2. 「地域でつながる日本語教室」の目的

地域に暮らす外国人住民が、日本人住民との交流を通して、日本での生活を円滑に行うために必要な日本語コミュニケーション能力の向上を図りながら、地域に密着した生活情報を得るとともに、外国人住民が地域社会の一員として積極的に参加できるよう、地域住民同士がつながる場を提供することを目的とする。

日本語能力を伸ばすことよりも地域住民として必要な
「生活情報・行政情報の提供」「住民同士の交流の場」
として機能させることに重点を置く

3. 「地域でつながる日本語教室」の 運営に必要な学習教材として

- 3.1 総社市版日本語教育カリキュラムの策定
- 3.2 総社市の生活情報・行政情報の提供
- 3.3 日本語学習サポーターによる学習支援

「地域でつながる日本語教室」で行う年間活動のすべてが
学習教材『地域でつながる日本語教室』に反映されている

3.1 総社市版日本語教育カリキュラムの策定

文化庁による「標準的なカリキュラム案」に基づき、「**総社市版「生活者としての外国人」に対する日本語教育カリキュラム**」(30単位)を策定。

(必要に応じて年度ごとに修正・改訂)

カリキュラムに基づき学習シラバスを作成
学習シラバスに基づき授業内容構成・教材作成

H27年度総社市版「生活者としての外国人」に対する日本語教育カリキュラム

大分類	中分類	小分類	事例1(上位項目)	事例2(下位項目)	(区分)	単位数
I 健康・安全に暮らす	01 健康を保つ	(01) 医療機関で治療を受ける	0101 適切な医療機関を選択する	0101020 症状に合わせて適切な病院・医院を探す	医療1, 2, 3	3
			0102 問診表に記入する	0102010 初診受付で手続きをする		
			0103 医師の説明・指示を理解し、応答する	0103010 医師の診察を受ける		
				0103120 病状への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する		
		(02) 薬を利用する	0201 処方せんを持って薬局へ行く	0201020 医療機関で処方せんをもらい、内容を確認する		
			0202 薬局・薬店を利用する	0202050 症状を説明し、薬を求める		
			0203 薬の説明を理解し、適切に利用する	0203070 薬剤師等の「効能、用法、注意」の説明を理解する		
	02 安全を守る	(03) 健康に気を付ける	0301 病気を予防する	0301090 流行性の病気についての情報を理解し適切に対処する	救急警察1, 2	2
			0403 犯罪に被害を受ける	0403020 110番に電話する		
				0403040 近くのの人に知らせる		
			0404 交通事故に巻き込まれる	0404010 救急車(119番)に通報する		
		(05) 災害に備え、対応する	0501 避難場所・方法を理解する	0501030 避難場所・方法を理解する・人に聞く		
			0502 地震発生時に適切に行動する	0502010 地震について理解する		
			0503 台風発生時に適切に行動する	0503010 台風について理解する		
			0504 火災発生時に適切に行動する	0504030 緊急の避難や消火に対応する		
II 住居を確保する・維持する	03 住居を確保する	(06) 住居を確保する	0603 引っ越しをする	0603100 退去時・入居時にあいさつをする	引っ越し1	1
			0601 対面販売で購入する	0601020 必要な品物を扱う店を探す		
				0601080 売り場を尋ねる		
				0601100 店員に商品について尋ねる		
		(08) 物品購入・サービスを利用する	0802 飲食店を利用する	0802080 店で人数や禁煙喫煙などの希望を伝える		
				0802120 メニューを選んで注文する		
			0803 各種サービスを利用する	0803110 クリーニング店、レンタルビデオ店、美容院、理容院を利用する		
			0804 商品情報(素材、注意書き等)について理解する	0804040 新聞広告・折り込み広告を理解する		
III 消費活動を行う	05 物品購入・サービスを利用する	(08) 物品購入・サービスを利用する	0805 購入額を確認・計算する	0805050 レシートを理解する	買い物1, 2, 3, 4	4
		(10) 電車、バス、飛行機、船等を利用する	1001 時刻表を確認する	1001020 発車する時刻やかかる時間を尋ねる		
			1002 路線図を確認する	1002060 目的地への行き方を尋ねる		
			1004 運賃を支払う・切符を購入する	1004100 窓口を利用する		
			1101 タクシーを利用する	1101030 総社市デマンドタクシー「音角くん」を予約する		
	07 公共交通機関を利用する	(12) 徒歩で移動する	1201 住所・番地を確認する	1201030 住所表示、交差点名、街の案内図などを読む	交通1, 2, 3	3
			1204 道を聞く	1204040 目的地までの道を尋ねる		
			1402 道路交通法を遵守する	1402080 標識や信号を理解する		
			2001 就学に関する手続きを行う	2001010 学校の制度について理解する		
	08 自力で移動する	(14) 車・オートバイ等を使用する	2201 情報収集をする	2201080 広告、情報紙WEB、口コミ、ハローワーク等を活用する		
			2202 応募する(面接を受ける)	2202030 人事担当者に電話で問い合わせる		
			3001 あいさつをする	3001010 あいさつの種類と目的を理解する		
			3101 あいさつをする	3101080 日常のあいさつをする		
IV 目的地に移動する	09 目的地に移動する	(16) 車・オートバイ等を使用する	3102 自己紹介をする	3102070 私的な場面で自己紹介をする	挨拶1, 2, 3	3
			3103 日本の一般的なマナーを理解し、マナーにのっとって行動する	3103080 冠婚葬祭の習慣を知る		
			3301 各種手続(転入・転出・外国人登録等)をする	3301060 書類に記入する		
				3301080 役所の受付で外国人登録窓口の場所を尋ねる		
		(18) 地域社会に参加する	3401 ゴミ出し(ゴミの分け方)について理解する	3401040 居住地域のゴミ出しについて地域の公的機関で発行している生活情報パンフレット等で確認し理解する		
			3402 公共マナー(ゴミ捨て禁止、歩きタバコ禁止等)を理解する	3402020 公共マナーにおける文化の相違について理解する		
			3501 自治会行事に参加・協力する	3501100 行事に参加する		
			4202 日常生活の中で日本語を学習する	4202080 日本語教室や国際交流イベントに参加する		
V 子育て・教育を行う	10 子育て・教育を行う	(20) 小・中・高等学校で教育を受けさせる	4401 外出や余暇の計画を立てる	4401010 余暇を過ごす場所や利用方法を知る	地域を知る1, 2, 3, 4	4
			4403 地域の公共施設(図書館、スポーツセンター等)を利用する	4403020 公共施設の種類の利用方法を理解する		
		(22) 就職活動をする	4701 電話・ファクシミリを発信する	4701140 電話の会話を開始したり終了したりする際の定型的な表現に慣れる		
			4702 電話・ファクシミリを受信する	4702110 聞き取れなかったのを聞き直す		
	11 仕事を探る	(30) 職場の人間関係を円滑にする				
	13 仕事に役立つ能力を育てる	(31) 人と付き合う				
VI 働く	14 他者との関係を円滑にする	(33) 住民としての手続きをする			社会生活1, 2, 3	3
	15 地域・社会のルール・マナーを守る	(34) 住民としてのマナーを守る				
VII 人とのかかわる	16 地域社会に参加する	(35) 地域社会に参加する			社会生活4	1
	19 学習する	(42) 日本語を学習する				
VIII 社会の一員となる	20 余暇を楽しむ	(44) 余暇を楽しむ			社会生活4	1
	21 通債する	(47) 電話・ファクシミリを利用する				

カリキュラムに基づいた学習シラバスの具体例

学習シラバスを作成しやすいよう【11の領域】に区分

【医療】(3単位)

病院を探す, 診察を受ける

【救急警察】(2単位)

110番・119番に電話する

【防災】(4単位)

地震・台風について理解する

【買い物】(4単位)

ちらしやメニューを理解する

【社会生活】(4単位)

ゴミの出し方, 市役所で相談

【地域を知る】(4単位)

総社の行事に参加する

【交通】(3単位)

交通ルール・マナー

【挨拶】(3単位)

自己紹介, 年賀状を書く

【仕事】(1単位)

職場での挨拶・言葉づかい

【学校】(1単位)

学校の制度や行事を知る

【引っ越し】(1単位)

引っ越しの挨拶をする

3.2 総社市の生活情報・行政情報の提供

庁内部署・県内団体との連携による職員講習・体験学習
総社市独自の生活情報・行政情報を教材化



【ゴミの分別講習】



【交通安全講習】



【警察署見学・防犯講習】



【消防署見学・防災講習】



【弔事のマナー講習】



【病院見学・受診体験】

3.3 日本語学習サポーターによる学習支援



日本語学習サポーターは、日本語のモデル発話、ペア練習の相手、ロールプレイの見本、レベル差の大きい学習者の補助などを行う。



地域住民との交流促進
地域の生活情報の提供・生きた日本語との接触
「地域住民同士がつながる場」へ

専門家でないボランティアの地域住民が
日本語教室に参加し、日本語学習支援の方法を学び
実践するために必要な教材の作成

4. 『地域でつながる日本語教室』(2012～2014) の構成と具体的な実践例

4.1 学習教材の構成

【本編】 学習シラバスに基づき16～18章から構成

- 文法積み上げでなく1回完結型の授業形態
- 各章ごとの語彙・表現, 会話スクリプト
(漢字にはルビ, 必要に応じてローマ字併記)
- 各章のテーマの理解を促進する絵教材・資料

【付録編】

- ひらがな・カタカナ一覧表
- 漢字練習シート
- 総社市日本語教室でのイベント

4.2 具体的な実践例(1):

「総社市役所に電話して外国人相談員を呼ぶ」

【本編】第2章「総社市役所で」
を利用し、総社市役所に電話
をして外国人相談員を呼ぶた
めに必要な語彙・表現を学ぶ。



会話スクリプトを使って、日本
語学習サポーターとペア練習



市役所職員と実践練習

2. 総社市役所で

もしもし…です

A: もしもし、_____です。 _____さん ですか？
moshimoshi desu san desuka

B: はい、そうです。
hai soodesu

A: _____さん おねがいします。
san onegaishimasu

B: はい、ちょっと まってください。
hai chotto mattekudasai

B: いいえ、ちがいます。
ie chigaimasu

A: すみません。
sumimasen

外国人相談窓口 gaikokujin soodan madoguchi

(1) 総社市役所 人権・まちづくり課 (2F) 国際・交流推進係
sooja shiyakusho jinken-machizukuri ka kokusai-kooryuu suishin kakari

毎週 月曜日 ~ 金曜日 8:30~17:15
maishuu getsuyoubi ~ kinyoubi

総社市多文化共生推進員・外国人相談員
譚 俊偉 (タン・ジュンワイ)

■【本編】第2章「総社市役所で」に収載の市役所内建物配置図を利用して、外国人相談窓口の位置を確認する。

■「～階」の言い方を学ぶ。



【付録編】の漢字練習シート
を利用して、「市役所でつか
う漢字」を学ぶ。

しやくしょ かんじ
市役所でつかう漢字 (1)

総	役	岡	電
そうじゃし 総社市	しやくしょ 市役所	おかやま 岡山	でんわ 電話

受講者全員で行う「伝言ゲーム」で、授業で習った表現が学習できているか確認する。
その様子は【付録編】総社市日本語教室でのイベントに収載。

でんごんげーむ 伝言ゲーム

あのね・・・



①ことばを伝えるゲームをします。「伝言ゲーム」です。
いくつかのチームにわかれます。



②日本語の発音がことばを言います。
「こんにちは、スタート！」
後ろの人に、小さな声で伝えます。



③さいごのひとがことばを言います。



④答え合わせです。
「もしもし、総社市役所ですか？」
今日のじゅぎょうで習ったことばです。みんなちゃんと書きました！

4.3 具体的な実践例(2): 「地震・台風について理解する」

【本編】第9章「災害が起こったら」を利用し，地震・台風などの災害や災害時の避難に関する語彙・表現を学ぶ。



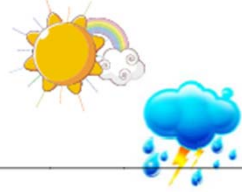
会話スクリプトを使って，避難する際に必要な会話を練習。
「避難所はどこですか？」

さいがい お
9. 災害が起こったら

きょうは…ですね

A: きょうは _____ ですね。
kyoowa desune

B: そうですね。 _____ ですね。
soodesune desune



てんき
天気のことば

1. 晴れ hare 2. 曇り kumori 3. 雨 ame 4. 大雨 ooame



4. 雷 kaminari 5. 雪 yuki 6. 大雪 ooyuki



さいがい
災害のことば

1. 地震 jishin 2. 台風 taifuu 3. 洪水 koozui



- 49 -

■【本編】収載の「総社防災マップ」で避難所を確認する



■ 総社市外国人防災カードの記入方法を学ぶ。



多言語防災カードは「総社市外国人防災カード」と、災害用伝言ダイヤルなど災害時の連絡先を記入した「171カード」の2枚から成る。

【付録編】の漢字練習シート
を利用して、「防災の漢字」を
学ぶ。

ぼうさい かんじ
防災の漢字

洪	砂	避	報
こうずい 洪水	どしゃ 土砂	ひなん 避難	てんきよほう 天気予報

5. 総社市独自の学習教材の有用性

- 市販の教材はローマ字表記が一貫して併記されているものが少なく、ゼロ初級レベルの学習者では使いにくい。
- 総社市に居住する外国人に身近な素材（駅やスーパーの名前、岡山・総社の特産品など）や総社市独自の生活情報・行政情報を取り入れることが必要。
- ファイル形式で保存してあれば、情報更新が可能なため、新しくできた施設やイベント等毎年変わるものであってもタイムリーな情報を提供できる。
- 専門家でないボランティアの地域住民が日本語教室で日本語学習支援を実践できるような教材（市販の教材を使うには専門的知識が必要）が欲しい。